講座名	中核DX人材育成コース（対話型AI活用による問題整理・課題解決法）		
学習概要	観光・料飲・サービス分野でマネジメントを主に担当する方を対象に、現場の問題発見から課題解決までのプロセス管理ができ、リーダーシップを発揮してDX推進ができる人材の育成を目指します。SNSやWebなど集客戦術のデジタル化を推進する上で必要な計画を立案して、組織内メンバーと協力して実行し、その成果を生み出すためのマネジメントスキルの獲得を目指します。		
到達目標	・生成AIを活用した問題発見・課題解決のプロセスを理解し、実務での活用方法を習得する ・ デジタルマーケティングの基本概念を理解し、戦略立案と実行管理ができるようになる ・リーダーシップとコーチングスキルを身につけ、組織的なDX推進を行える能力を養う ・ データに基づいた意思決定と改善サイクルを回せるようになる ・ AIツールを活用した業務効率化と組織変革を推進できるようになる		
評価方法	課題提出の完了度: 各セッションで出される課題に対する提出状況とその内容の充実度により評価。 最終成果発表の質: コースの最後に行われる最終成果発表において、自社や業務に関する提案内容を作成する過程で、学んだAI活用スキルをどれだけ効果的に活用できているかを評価。提案内容の作成やプレゼンテーション資料の準備において、AIツールを効果的に活用する能力を評価。		
計画	指導内容	時間数(分)	
DX・AI基礎、マーケティング基礎、リーダーシップ・コーチングの3分野について、オンラインで基礎知識を習得	指定のオンライン教材の視聴	900	オンデマンド学習
受講生同士のつながりを構築、それぞれの業務における課題の共有を図る	受講生が自己紹介、業務課題の共有、インサイト共有セッションを行い、相互のネットワーキングと学びを深める。	120	交流カフェ (キックオフ)
生成AI入門	目的・目標: - 生成AIの基本的な理解と効果的なプロンプト作成手法を習得する - 業務シーンごとのテンプレート活用方法を学ぶ - AIを活用した業務効率化の基礎を身につける 概要: このセッションでは、生成AI（ChatGPT）の基本概念と特徴を学び、実務での活用方法を習得します。業務シーンごとのテンプレートを活用しながら、効果的なAI活用の基礎を身につけます。 学習内容・活動: - 生成AI（ChatGPT）の基本概念と特徴の理解 - 業務シーンごとのテンプレート活用演習 － 接客応対文テンプレート － マニュアル作成テンプレート － 企画書作成テンプレート - 基本プロンプトによる応用練習 - 実践演習とフィードバック 評価基準・実践課題: - テンプレート活用の適切性 - プロンプト作成の工夫度 - 実務への応用可能性の提示	120	ワークショップ①
生成AI実践	目的・目標: - プロンプトの改善方法を習得する - 効果的な結果を得るための最適化手法を学ぶ - 実務での具体的な活用方法を理解する 概要: このセッションでは、プロンプトの改善と最適化に焦点を当て、より高度なAI活用スキルを習得します。実際の業務シナリオに基づいた演習を通じて、実践的なスキルを身につけます。 学習内容・活動: - プロンプト改善の基本テクニック － 具体的な制約条件の追加 － 出力フォーマットの指定 － ステップバイステップの指示方法 - プロンプト最適化の実践演習 － 基本プロンプトの改善演習 － 結果の比較分析 － より良い回答を引き出すコツ - 実務での活用方法の検討 評価基準・実践課題: - プロンプト改善の効果 - 最適化手法の理解度 - 実務応用の具体性	120	ワークショップ②

クリエイティブシンキング基礎	目的・目標:
	- クリエイティブシンキングの基本概念と3要素を理解する
	- 各思考手法の特徴と基本的な活用方法を習得する
	- AIを活用した創造的思考の基礎を身につける
	
	概要:
	このセッションでは、クリエイティブシンキングの本質と基本的な手法を学び、AIを活用した創造的思考の基礎を習得します。ケーススタディを通じて、各手法の特徴と活用方法を理解し、実践的な適用に向けた準備を行います。
	
	学習内容・活動:
	- クリエイティブシンキングの基本要素
	  - 「疑う」:既存の前提や常識の見直し方
	  - 「気づく」:新しい視点の獲得方法
	  - 「つくる」:アイデアの具体化プロセス
	- 基本的な思考手法の習得
	  - リフレーミング:視点転換の基本
	  - リコンビネーション:要素の組み替え方
	  - ループ発想:価値創造サイクルの設計
	  - アウトサイダー・ターゲティング:包括的視点
	  - リパーパス発想:既存資源の新しい活用
	- AIを活用した基礎演習
	  - 各手法に対応したAI活用法
	  - 効果的なプロンプト設計
	  - 結果の評価と改善
	
	評価基準・実践課題:
	- 基本概念の理解度
	- 各手法の適切な活用
	- AI活用の基礎スキル
	- 演習への取り組み姿勢
		120	ワークショップ③

クリエイティブシンキング実践	目的・目標:
	- 第3回で学んだ手法を実務課題に効果的に適用する
	- 複数の手法を組み合わせた問題解決アプローチを習得する
	- AIを活用した具体的な解決策の策定力を身につける
	
	概要:
	このセッションでは、基礎で学んだクリエイティブシンキングの手法を実際の業務課題に適用し、AIを活用しながら具体的な解決策を策定します。実現可能性の高いアクションプランの作成まで行います。
	
	学習内容・活動:
	- 実務課題への応用展開
	  - 自社課題の分析と手法選択
	  - 複数手法の組み合わせ方
	  - 制約条件への対応方法
	- 高度なAI活用演習
	  - 複合的なプロンプト設計
	  - 段階的な思考プロセス
	  - 検証と改善の方法
	- 具体的な解決策の策定
	  - 実装計画の詳細化
	  - 効果測定の設計
	  - リスク対応の検討
	- アクションプラン作成
	  - 具体的な実施ステップ
	  - スケジュールと指標
	  - フォローアップ方法
	
	評価基準・実践課題:
	- 実務課題への適用力
	- 解決策の具体性と実現可能性
	- AI活用の発展的スキル
	- アクションプランの完成度
		120	ワークショップ④

最終成果発表準備 第1回	目的・目標: - 自社や業務に関する提案テーマを選定し、AIを活用して内容を構築する - 論理的で説得力のある発表構成を組み立てる - 提案内容の検討プロセスにおいて、学んだAIスキルを効果的に活用する 概要: このセッションでは、最終成果発表に向けて、各自が選択したテーマについて、提案内容を構築していきます。AIを活用した情報収集、アイデア出し、構成検討などを行います。 学習内容・活動: - テーマ選定と情報収集 - 提案構成の設計 - AIを活用したアイデア出し - ストーリーライン作成と改善 評価基準・実践課題: - テーマ選定の適切性 - 提案内容の具体性 - AI活用の効果性	120	ワークショップ⑤

最終成果発表準備 第2回	目的・目標:
	- 提案内容を具体化し、説得力のある内容に仕上げる
	- AIツールを活用して効果的なプレゼンテーション資料を作成する
	- プレゼンテーションの質を高めるためにAIを活用する
	
	概要:
	このセッションでは、前回検討した提案内容をもとに、具体的な内容の詳細化とスライド作成を行います。AIツールを活用して、提案内容の充実化や視覚資料の作成を行います。
	
	学習内容・活動:
	- 提案内容の詳細化
	  - 具体的な施策の検討
	  - 実行計画の策定
	  - 期待効果の定量化
	- プレゼン資料の作成
	  - スライド構成の設計
	  - 視覚資料の作成
	  - 説得力の向上
	- AIを活用した改善
	  - 内容の論理性チェック
	  - 表現の改善提案
	  - ビジュアルの最適化
	
	評価基準・実践課題:
	- 提案内容の完成度
	- プレゼン資料の質
	- AI活用の効果性
		120	ワークショップ⑥

最終成果発表	目的・目標: コースを通じて習得した知識とスキルの成果を発表する。 同僚や業界関係者からのフィードバックを受け、自身の学びを深める。 概要: この最終セッションでは、参加者がこれまでの学びと実践の成果を発表します。発表会を通じて、参加者は自身の成長を振り返り、同僚や業界関係者からの貴重なフィードバックを受け取ります。 学習内容・活動: 最終成果のプレゼンテーション フィードバックの受け取りと共有 成果発表会の参加とネットワーキング 評価基準・実践課題: 最終成果のプレゼンテーションの質 フィードバックへの対応と学びの共有	120	成果発表

合計 1860 分